

予算特別委員会開催中

日本共産党議員の発言時間は、2局あわせて10分です。
7日8日とも、日本共産党の質問は各局の一番最初です。

質問項目(予定)

3月7日(月) 道路局(大貫憲夫議員)

生活道路関連予算について
緊急輸送路について 等

港湾局(大貫憲夫議員)

将来計画の策定
国際コンテナ戦略港湾について 等

3月8日(火) 選挙管理委員会(かわじ民夫議員)

投票区域の見直しについて 等

総務局(かわじ民夫議員)

財源確保の取り組みについて
保有財産の有効活用について
土地開発公社保有土地の購入について
コンプライアンスについて 等

3月16日(水) 総合審査(大貫憲夫議員)



予算委員会を直接傍聴しましょう!

子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成について

現在配布しております横浜市政新聞早春号に請願に対する態度(下表)を載せていますが、市議団に、子宮頸がん予防ワクチンの公費負担についてワクチン接種に対して公明党が反対したのか、共市民から出された請願に対する態度(○は賛成、×は反対)

| 請 願 | 共産党 | 自民党 | 民主党 | 公明党 | みんな |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 保育所の緊急増設* | ○ | × | × | × | × |
| 国民健康保険料の引き下げ等* | ○ | × | × | × | × |
| 子宮頸がん予防ワクチンの公費助成** | ○ | × | × | × | × |
| 敬老パス制度の現状維持** | ○ | × | × | × | × |
| 中学校給食等の実施** | ○ | × | × | × | × |
| 学童保育の充実・発展について** | ○ | × | × | × | × |

*: 2010年9月議会、**: 2010年12月議会に提出
注: みんな: みんなの党所属議員

産党が賛成したのは間違いではないかなどの問い合わせの電話が相次いでいます。

政府は、子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を行う市町村に対して国が助成することを補正予算で決めました。新婦人や公明党などいろいろな団体が署名を集めて国会に提出しています。

12月の横浜市議会に、子宮頸がん予防ワクチン接種を公費でやってほしいという請願が、出されました。この請願に対して、公明党は反対しました(左表)。

その後2月の横浜市議会で、ワクチン接種を公費負担で行うことにしたという市長の専決処分の報告があり、それについては、わが党・公明党を含む全会派が賛成しました。

事実誤認のないよう、ご注意ください。